

補助金の交付状況に係る調書【平成30年度交付分】

補助金の名称		雨水貯留浸透施設設置費補助金		市の担当部課	都市整備部土木管理課		
				問い合わせ先	0568-44-0334		
補助金の交付を受けた補助事業者の名称		対象市民 5名		代表者名	—		
関係規定	法令	—		条例	—		
	規則等	犬山市補助金等交付規則		要綱	犬山市雨水貯留浸透施設設置費補助金交付要綱		
補助事業者の選定方法（公募又は特定団体）		公募により選定		補助開始年度	平成30年度（平成23年度）	補助終了年度 令和8年度	
特定団体への補助の理由（公募で選定しない理由）		—					
市が補助金を交付する公益上の必要性（何をどうしたいのか）		近年、ゲリラ豪雨や台風による浸水被害が頻発していることを受け、市民自らが雨水タンクや雨水浸透柵の設置を行う場合や、下水道接続時に浄化槽を雨水貯留施設として転用する場合に、その費用に補助金を交付することで、各家庭からの雨水が公共水域に流出ことを一時的に抑制し、河川等における急激な増水等を軽減させ水害に対する減災・防災に寄与する。					
補助金の額 （ ）は一般財源の額		平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度予算		
		0 円	50,000 円	124,500 円	750,000 円		
		(0 円)	(50,000 円)	(124,500 円)	(750,000 円)		
市の補助金を使って実施した事業の内容		豪雨による河川の急激な増水、道路冠水被害の軽減を図るため、自己の住宅敷地内に雨水貯留浸透施設（雨水タンク、雨水浸透柵、浄化槽転用施設のことをいいます）を設置される方に、設置に要した経費の一部に対して補助を行った。					
補助金の使途		補助事業者の会計全体の決算額（支出）		—			
		うち補助事業全体の経費		399,185 円			
		うち補助対象経費		399,185 円			
		補助対象経費の内訳		雨水タンク設置材料費		155,545 円	
				雨水タンク設置工事費		27,640 円	
				浄化槽転用施設雨水集配管等工事費		48,692 円	
				浄化槽転用施設ポンプ設置工事費		91,800 円	
浄化槽転用施設関連工事費				75,508 円			
補助額の算出方法		補助率、補助額		設置及び転用に要する材料費及び工事費用の2分の1			
		補助限度額		雨水タンク：25,000円/基、雨水浸透柵：15,000円/基 浄化槽転用施設：50,000円/基			
		精算の有無（変更交付）	有	その理由	交付決定後、工事完了報告書に添付の領収書記載額に基づき交付額を確定するため。		
補助金を交付して市が得たメリット（何がどうなったのか）		雨水貯留浸透施設を各家庭等で設置する事において、その効果を数値で示すことは難しいが、降雨時に雨水排水が道路側溝や排水路へ流入する量が一時的に多少でも減ることで、排水路等の急激な増水が抑制され、被災の軽減や防災対策が進む。 （平成23～29年度の実績は5件）					
その他参考事項		補助事業者の会計全体の余剰額（繰越額）		—			
		うち補助事業全体の余剰額（繰越額）		—			
		補助事業者が補助金とは別に市から委託業務を請け負っているかの有無		—			

※平成30年度の実績に基づき作成しています。